

低栄養を見落としていませんか!?

低栄養と聞くと「食事が食べられない」「痩せている」と考える方がいるかもしれません。

もちろん食事の摂取不足や体重減少も低栄養の指標となりますが、その他のサイン（症状）を見落としていないでしょうか？

そのサインを見落としてしまうと、結果として低栄養の可能性が!?

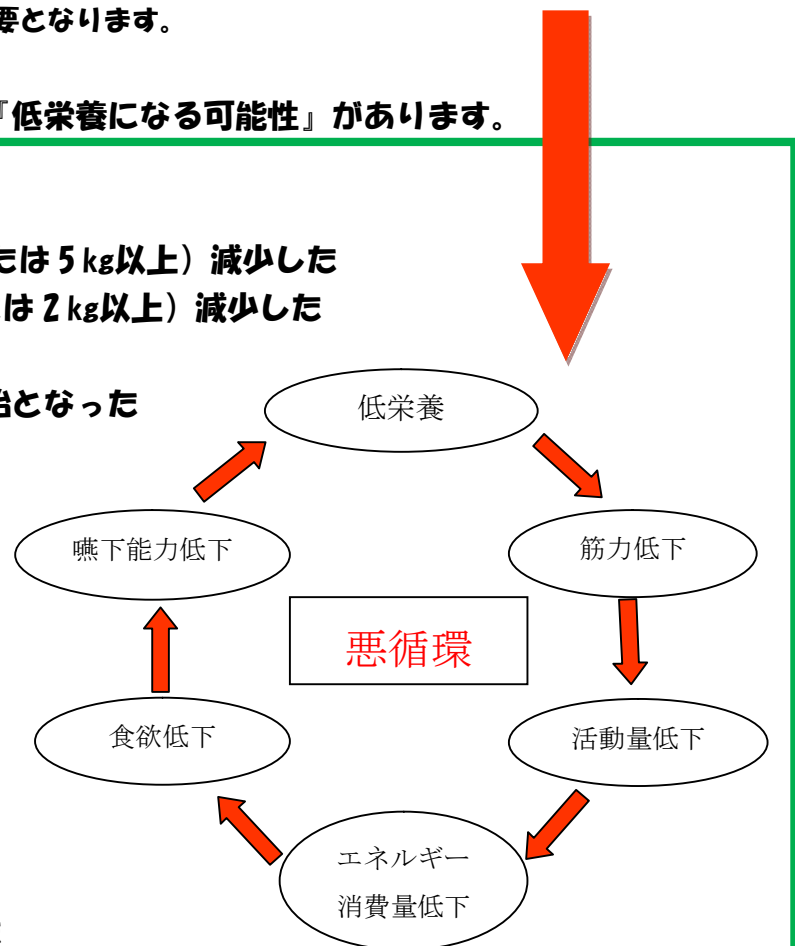
低栄養 = 免疫力低下、創傷治癒の遅延、治療効果の減少なども考えられます。

また、**低栄養 → 活動量の低下 → 筋力低下 → 嚥下能力の低下 → 食欲低下 → 低栄養**と悪い方向に向かってしまいます。

低栄養状態になる可能性を未然に防ぐことが重要となります。

以下のような状態では「低栄養」または「低栄養になる可能性」があります。

- ・ 年齢が65歳以上である
- ・ BMIが18.5未満
- ・ 過去6ヶ月以内に体重が10%以上（または5kg以上）減少した
- ・ 過去1ヶ月以内に体重が5%以上（または2kg以上）減少した
- ・ 食欲がない
- ・ 食事摂取量が少ないまわりハビリが開始となった
- ・ 肥満や慢性疾患で食事制限をしている
- ・ 傾眠傾向で食事が進まない
- ・ 食事介助が必要
- ・ るいそうがある
- ・ 褥瘡がある
- ・ 咀嚼困難、嚥下障害がある
- ・ 嘔気、嘔吐がある
- ・ 下痢をしている
- ・ 便秘気味である
- ・ 浮腫、腹水貯留がある
- ・ 1ヶ月以内に全身麻酔をする手術をした



NST 活動は毎週火曜日 14:30 よりカンファレンス、その後ラウンドをおこなっています。

気になる患者がいる場合はお気軽に声をかけください。

また、NST の依頼オーダー方法は電子カルテで確認できます。

